

委員会活動報告書

委員長名 芳我 ちより

【委員会名】	広報・国際委員会
【メンバー】	◎芳我ちより(香川大学)、○岡本菜穂子(上智大学)、吉川 悦子(日本赤十字看護大学)、 武井勇介(山梨大学)、¥小田美紀子(島根県立大学) 相談役・サポート:鈴木 美和(三育学院大学)
	50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名
【活動方針】	<ol style="list-style-type: none">1. ホームページおよびメールマガジン等を活用し、会員校との情報共有を図る。2. ホームページ(英語版を含む)について評価し、必要に応じて改修する。3. 広報活動を通じて、全保教の活動内容や成果の普及を図り、新規会員の獲得を推進する。
2022(令和4)年度	
達成目標	<ol style="list-style-type: none">1. 会員校への情報発信をホームページおよびメールマガジン等で、タイムリーに行う。2. ホームページ(英語版を含む)について評価し、必要に応じて見直しを図る。3. 公衆衛生関連学会等で全保教の活動内容や成果の普及を図る。
活動報告	<ol style="list-style-type: none">1. 事務局およびノウションと連携し、定期的にホームページおよびメールマガジンに掲載する情報の募集と発信を行い、トピックスについては、三役と協議しながらタイムリーに発信した。迅速な情報提供が必要な際には一斉メールを配信した上で、ホームページへ誘導した。掲載内容について事前に確認することで質を担保した。2. コロナ禍において、会員校を結ぶ役割が果たせるホームページ(英語版を含む)やメールマガジンを活用した。今年度はさらに会員校の教育内容紹介、学生募集の広報のため、第81回日本公衆衛生学会総会において併設展示を実施し、当協議会の紹介ポスターの掲示、報告書の展示、希望会員校5校を動画およびチラシ等により紹介した。3. 委員会活動を効率的に運営するために、メンバー全員のリモート会議を3回実施したところでコロナ感染対策のレベルが緩和されたことを契機に、次年度に向け、年度末に対面会議1回を開催した。また、必要に応じて随時メール等で意見交換を行った。